

2026 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 セイノーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田口 義隆
 (コード番号 9076 東証プライム、名証プレミア)
 問合せ先 執行役員 財務 IR 部担当 高橋 光貴
 (TEL 0584-82-5023)

持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、会社法第 370 条及び当社定款第 26 条の定めに基づく本日付けの取締役会書面決議により、当社の持分法適用関連会社である株式会社阪急阪神エクスプレス（以下、「HE X」）について、当社が保有する同社株式 3,710 株のすべてを阪急阪神ホールディングス株式会社（以下、「HHHD」）に 25,479 百万円で譲渡すること（以下、「本株式譲渡」）を決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本株式譲渡により HE X は当社の持分法適用関連会社から除外されることとなります。また、当社と HHHD 及び HE X は、資本・業務提携(*)を解消しますが、当社グループと HE X との間の業務委託契約に基づく物流サービスの提供・利用等の取引関係は、今後も継続する予定です。

(*: 詳細は 2018 年 1 月 22 日付「[資本・業務提携に関するお知らせ](#)」をご参照ください)

1. 異動の理由

当社は、2018 年 4 月 1 日に HE X が実施した第三者割当増資を引き受けることにより同社株式の一部を取得し、持分法適用関連会社としております。このたび、HE X の親会社である HHHD より、HE X の更なる成長に向けて株主構成を見直し、同社株式を今後の成長に最適なオーナーに集約する方針の下、当社が保有する HE X 株式を取得したい旨の申し出を受けました。当社は当該申し出について検討した結果、当社が保有する HE X 株式の全てを HHHD に譲渡することを決定いたしました。

2. 異動する持分法適用関連会社の概要（2026 年 3 月末現在）

(1) 名称	株式会社阪急阪神エクスプレス	
(2) 所在地	大阪市北区梅田二丁目 5 番 25 号	
(3) 代表者役職・氏名	代表取締役 社長 吉本 敏	
(4) 事業内容	利用運送事業、通関業、倉庫業、貨物自動車運送事業、輸出入貿易業およびその代理業等	
(5) 資本金	100 百万円	
(6) 設立年月日	1999 年 5 月 12 日	
(7) 大株主及び持分比率	阪急阪神ホールディングス株式会社 65.99% セイノーホールディングス株式会社 34.01%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の発行済み株式総数の 34.01% を保有しております。
	人的関係	当該会社に役員を 1 名派遣しており、当該会社より当社連結子会社に役員 4 名の派遣を受けております。
	取引関係	当社は当該会社に国内輸送および倉庫等を提供しているほか、当該会社より国際輸送等の提供を受けております。

(9) 過去3年間の財政状況及び経営成績			
決算期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
純資産	23,302 百万円	19,952 百万円	22,991 百万円
総資産	34,505 百万円	31,298 百万円	35,603 百万円
売上高	43,478 百万円	44,239 百万円	45,454 百万円
営業利益又は営業損失	▲600 百万円	▲1,195 百万円	713 百万円
経常利益	1,058 百万円	1,515 百万円	3,425 百万円
当期純利益 又は当期純損失	1,139 百万円	▲3,083 百万円	2,942 百万円
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失	104,420.57 円	▲282,589.71 円	269,749.10 円
1株当たり配当金	16,970 円	0 円	22,520 円

3. 譲渡株式数、譲渡価額

3,710 株、25,479 百万円

4. 譲渡前及び譲渡後の所有株式数および議決権所有割合

(1) 異動前の所有株式数	3,710 株（議決権所有割合 34.01%）
(2) 譲渡株式数	3,710 株
(3) 異動後の所有株式数	0 株（議決権所有割合 0%）

5. 異動の日程

株式譲渡実行日 2027 年 3 月期第 4 四半期中（予定）

6. 特別利益の計上見込み

本株式譲渡の実行に伴い、2027 年 3 月期連結会計年度において、特別利益として関係会社株式売却益約 120 億円を計上する見込みです。

なお、上記の計上見込み額は、株式譲渡の実行時期等により変動する可能性があります。

7. 今後の見通し

上記の特別利益の計上により、2027 年 3 月期連結業績に影響が生じる見込みです。2027 年 3 月期通期連結業績予想への具体的な影響額については、第 2 四半期実績等を踏まえて現在精査中です。今後、業績予想の修正が必要となるなど公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上